



▶北海道釧路町

株式会社マルサ笹谷商店

釧之助本店(くしろ水族館ぷくぷく)

贈呈
理由

ヒートポンプ空調システムの採用により、 寒冷地における複合商業施設の省エネルギーを実現



釧之助本店

見て、触れて、 食を楽しむ観光スポット

水産加工業において、北海道最大手の売上規模を誇る「株式会社マルサ笹谷商店」の直営店ブランド「釧之助(せんのすけ)」は、2012年12月に霧の街で有名な道東・釧路市で蟹と鮮魚の専門店を、15年には道南・乙部町に2号店を展開。さらに18年7月には道東・釧路町で、「旨い!が集まる巨大複合店」をコンセプトとした物販・飲食店に釧路初の水族館を併設した「釧之助本店」を新築した。

外観は、シルバーを基調としたスタイ



冷蔵冷凍ショーケースがずらりと並ぶ物販スペース

リッシュなカーテンウォールが晴天によく映え、1階正面のエントランスでは、高さ8mを超える巨大な円柱形の水槽を豪快に泳ぐ魚たちが来場者を出迎える。

海産物の冷蔵冷凍ショーケースがずらりと並ぶ物販店舗は、豊富な品揃えで買い物客をワクワクさせるとともに、新鮮なネタを職人が目の前で握るお寿司コーナーや、できたての熱々が食べられる揚げ天コーナーが小腹を満たす。

また、「海鮮バーベキュー大漁丸」では、脂の乗った釧サバやホッケ、名物の一夜干しが堪能できるよう、広々とした



くしろ港町 釧ちゃん食堂の店内



くしろ水族館ぷくぷく

全天候型の150席が用意されている。

一方、2階の「くしろ港町 釧ちゃん食堂」では、落ち着いた空間で鮮度やボリュームで大人気の海鮮丼や焼き釧サバ定食が味わえる他、「くしろ水族館ぷくぷく」には、マスコットキャラクターのフウセンウオや砂から顔を出すチンアナゴ、南国の熱帯魚など魚や海の生物を触って遊ぶことができるタッチプールなど21カ所の水槽があり、おひとりからカップル、家族連れまで、見て・触れて・楽しめる観光スポットとなっている。

エリアごとに快適に過ごせる 高効率空調システムを導入

営業時間が異なるそれぞれのエリアで快適に過ごせるよう、全館の空調システムに寒冷地向けビル用マルチエアコンを採用し、特に冬は厳しい寒さに負けない高温風のヒートポンプ暖房で対応している。

今後もヒートポンプで快適な空間を維持しながら、運用面でさらなる省エネルギーを目指し、「釧之助」「笹谷商店」のブランドイメージ向上へつなげる。

釧之助本店(くしろ水族館ぷくぷく)

所在地:北海道釧路郡釧路町光和4-11
建築設計:清水建設(株)
建築施工:清水建設(株)
設備設計:清水建設(株)
設備施工:清水建設(株)・朝日工業社
延床面積:3,150.01㎡
竣工:2018新設
URL:<https://www.sennosuke.net/play/>

■設備概要

寒冷地向け電気式ヒートポンプ(個別分散)
8kW×2台、14kW×2台、28kW×3台、
40kW×1台、56kW×3台、67kW×1台、
85kW×1台(三菱電機)